

難産だった5年ぶりの短期留学

本科専任講師 張蕾



先生方と記念撮影

一つでもある。中国人民大学での5週間の留学は、習得した中国語を日常生活で実践できるだけでなく、中国語をバランスよく上達させることもできる。また、学生たちが留学生活を安心して送れるよう、日中学院の教師陣が留学期間中、人民大学に滞在し、いつでも緊急事態に対応できる体制を取ることにしている。北京の名所旧跡、胡同、人気のスポットや流行りのスポットを訪れるのも学生にとって大きな楽しみである。

このような魅力的な留学プログラムを失い、4期もの学生が残念な思いのまま卒業していった。私たち教員は、悔しいだけでなく学生たちに申し訳ない気持ちでいっぱいだった。留学を再開させるため、昨年3月に中国人大に連絡を取ったが、大学はコロナ後、様々な調整中であり、不確定要素が多くすぎたため、断念せざるを得なかった。今年正月明けとともに、私は再び人民大学と連絡を取り、留学手配に着手し始めた。ビザに必要な書類や手続き、大学への申請手続き、人民大学側の日中学院の短期留学の申請受理、費用の支払い方法など、ひとつひとつが今までとは全く違うもので、次に何が必要なのか、どのように準備すればいいのかもわからない状況だった。一つ解決すると次に予知せぬ難題に躊躇、まるで三藏法師がインドまで経典を求めた道のりのように険しいものだった。最後まで頑張れた唯一の支えは、4年間の無念を5年に伸ばすわけにはいかないという信念だった。

飛行機が北京首都空港に着陸し、学生たちがスムーズに入国した時、涙をこらえるのがどれほど大変だったか分かった。到着の翌日、学生たちを連れて人民大学のキャンパスを案内した時、感謝の気持ちでいっぱいになった。学生たちの信頼、同僚の助け、人民大学のサポートに感謝!! 留学生活

はどうだったか? 今の北京がどんな感じか? 学生たちの感想文には、素晴らしい答えがあるはずだ。

2019年の北京からの変化はいろいろあるが、中国の電子決済アプリがなくても、現金支払いで問題なく過ごせることは、外国人にとってうれしい変化であろう。次は別科の短期留学プログラムの再開を頑張ろう。

学好中国话，为日中友好起桥梁作用！

日中学院報

2024年秋

第 561 号

編集発行人・斎藤法雄

定価 1部 100円／1年4回発行
郵便振替 東京 00100-38184

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3
TEL 03-3814-3591 FAX 03-3814-3590
URL <https://www.rizhong.org/>
E-mail info@rizhong.org



5年ぶりに本科短期留学に行きました

A 先生の新語コーナー

liǎng ge quèlì
两个确立



北京同仁堂

二つの確立。「習近平同志の党中央の核心、全党的核心としての地位を確立し、習近平の新時代の中国の特色ある社会主義思想の指導的地位を確立すること」を指す。2021年11月開催の19期6中総で提起された。習氏に忠誠を尽くす政治スローガンとされる。李強首相は今年3月の第14期全人代第2回会議で、「二つの確立」の決定的意義を深く理解しなければならないと改めて強調した。この言葉は昨年6月に改正された中国共青団規約にも明記されている。



上课

听不太懂老师的说明，可是我渐渐习惯了。人民大学的老师非常亲切，课程也非常愉快。张老师教的是对在中国生活和工作很有用的内容。金教授每次上课都给我们准备美味的中国茶，还给我们介绍了北京一些好玩的地方。学生助教也为我们的生活提供了帮助。我想和老师和学生们多谈谈，但实际上，我常常因为无法立即说出自己想说的话而感到沮丧，后悔。通过这次留学，我的汉语听力水平得到了提高。可是，我的口语水平并没有我想象的那么好。当我在日本的时候，我很注意用正确的语法说话。演讲的时候，我提前做好了准备并认真练习。但在中国和人交谈时，我必须在当时思考。有时候我必须立即发言，没有时间思考。我越着急说得越不好，只能通过语言和手势来交流。另外，我发音常常有错，人们听不懂我的意思，这让我更加没有自信。

虽然我发现了自己学习汉语中遇到的问题，但这次留学还是很有意思且有意义的。我比以前更爱中国，更希望能够说好汉语。从现在起我会更加努力学习汉语，希望下次去中国时能更好地用中文交流。

这几年，受新冠肺炎等各种因素的影响，日中学院的学生们没能去中国留学。今年的我们很幸运中国留学去成了。出发前申请签证等手续非常麻烦，我真的很担心我们是否真的能去中国。我们都这么担心了，老师们一定更忙，更操心。我们能去留学，都是因为老师和学校的职员等很多人的全力以赴。我很感谢。

来到人民大学时，我很高兴，但也很紧张。我在欢迎会上第一次听到人民大学的老师们讲话时，我想：“他们说得很快，而且有很多我不懂的词。”我开始担心自己能否听懂课。确实，开始的时候我



清宫照



我很喜欢的地方



慕田峪长城

中国留学时，我参观了很多地方。一下课，我就出去玩儿，周末我也出去。

长城的景色非常壮观。我从小就看过多次照片，可是在照片上看到的与现实看到的完全不一样！爬上长城非常辛苦，但是很值得。

什刹海很好玩儿。湖边有很多店和酒吧。每个酒吧里都有个舞台，音乐家们演奏和唱歌。窗户开着，所以即使我在外面也能听到。摇滚，说唱，比较安静的歌曲，原音吉他演奏。我可以听到各种音乐，非常舒心。我和闺蜜一边做着白日梦一边走着。如果我住在北京，我会在这儿成为这些音乐家的粉丝。我们很喜欢妄想，所以我们说得很开心。

另外，南锣鼓巷也很热闹。我买了很多东西，很开心。五道营胡同比南锣鼓巷更时尚。王府井也是让人很开心的地方。我不会忘记北海公园，颐和园的景色。天坛公园的祈年殿给我留下了深刻的印象。我喜欢的地方非常太多了，写不完啊！



什刹海咖啡店



天坛公园



在海底捞庆祝同学的生日

难忘的北京风情

岩本弘明

我今年七月去中国北京的中国人民大学留学了。实际上我四十年前去过中国，所以我想介绍一下现在的北京和四十年前的北京，比如长城、故宫和雍和宫。

四十年前我参观了“八达岭长城”，这次参观了“慕田峪长城”。这两个地方的特色在于“岭”和“峪”的意思。如果喜欢广浩的风景，可以选择去“八达岭”，如果喜欢陡峭的山峦可以选择去“慕田峪”。“岭”表示“山脉”，意思是山脉好像血管那样分布在大地上。请大家想象一下长城在大地上将自己的血脉铺展开来的雄姿。四十年前可以远望到这样的风景，可是听说现在只能看见参观者的头发连成一片。乍看八达岭长城的坡很缓，但是实际上有些陡坡很难爬。“峪”表示山谷，所以我们要一边爬山，一边看风景。拍照片的时候，很难维持自己的姿势，爬的过程很辛苦。但是现在的我们比建造长城的古人轻松多了。爬上去的时候天气逐渐变差，最后没能登到山顶上，没能看到远方的风景，太可惜了。明年再来的话我一定要登顶眺望。



故宫

现在的故宫有很多很多人，我也其中的一员，但是这么多人是在哪儿集合的呢，况且天气炎热。紫禁城好像一个大写的“口”字，如果种了树就成了“困”字，所以紫禁城里是没有树荫的。这么炎热的天气里，参观起来太难了。所有的殿宇都只能外观不能进，也让人遗憾。四十年前参观故宫的人很少，我也有时间寻找“清明上河图”，实际上那个图因保存在别的房间而不能欣赏，但是我们欣赏了清明上河图的复制品。现在参观故宫的人很多，有多限制，即使如此故宫依然是北京最有名的名胜古迹之一。我们可以一边参观一边回想华流古装剧的场景，感受居中的氛围。皇帝使用的玉座，皇后爱用的装饰品等等都精美至极，让人叹为观止。

参观雍和宫的时候，我的心情有点儿复杂。四十年前来宫殿的人稀稀拉拉，但是每天早上北京的马路上有数不清的自行车去来往往。

四十年后的今天自行车变成了私家车，雍和宫里挤满了前来礼拜人，弥漫着焚烧的香。我不知道人们是为了什么，向什么焚香，但是他们很虔诚地对着四方礼拜。他们憧憬的将来是怎么样的？我无法预测他们的将来，但是四十年前倒是可以简单的预测。他们的将来是骑着自行车的人们的活力，初次以外想忘也忘不了的是他们的求知欲。他们总是注视着我用的单反相机。我确信这样的活力和求知欲才是中国今天发展的原动力。随着社会经济的发展自行车变成私家车，无人的宫殿充满着焚香的烟，北京普通人的将来在哪儿，对我来说预测很难。

北京的老百姓既充满活力，又有给我让座的温暖。小孩子、年轻人也给我让座，东京的小孩子也会有这样的尊老的行为吗？保安管理体制很强大的，但是老百姓的心情很稳定，非常绅士。有的时候他们在地铁车的门口附近推我，我也反挤他们，不知不觉地心里喊着别挤呀！回到东京的现在，甚至连这样的事儿也都成了我愉快的回忆。谢谢北京的老百姓。

回国以后，我每天吃晚饭的时候一定撒了糖的西红柿，一块西瓜。这两个水果是我自己可以唯一再现的北京味觉。



万里长城



国子监

図書室 だよ り

2024 北京の本屋さんから

今年の夏、本科ではコロナ後5年ぶりに北京での短期研修が行われ、現地で老師們がとびきり楽しい本を沢山購入して下さいました。それらベストセラーの中から一部をご紹介します。

●『这就是二十四节气』高春香・邵敏/文 许明振・李婧/絵 海豚出版社



地理地形学と教育学の研究者夫婦は当時5歳の娘、牙牙ちゃんの質問に答えるため、二十四節気に深い関心をよせるようになりました。そして牙牙ちゃんが7歳になった年、牙牙ちゃんと全国の子供たちのために気候学の児童書を春・夏・秋・冬の4冊セットとして出版すると、これが成人にも受けて大ヒット。250万部のベストセラーとなりました。

『我们这样学习节气』では牙牙ちゃんのママ、高春香が二十四節気を博物学の観点からわかりやすく学ばせてくれています。

「中国結び」を学んでみませんか？



中国結びは紐を結んで縁起の良い形を作る中国の伝統工芸です。

歴史は古く春秋時代の遺物にも原型が認められます。当初は王侯貴族の間に限られていたが次第に民間にも広まったと言われています。現代でも中国では身近に使える日用品や飾って縁起の良くなる鑑賞品として幅広く親しまれています。

この講座では15種類の基礎結びを学び、様々な形を結びます。

初めての方でも作品を作れます。他ではなかなか学べない中国結びを始めてみませんか？

-30分で学べる“半小时漫画”シリーズ-



●『半小时漫画中国地理』陈磊/半小时漫画团队 浙江科学技术出版社

中国各省を1学級34人の生徒に見立て、彼らの個性からそれぞれの気候風土や飲食文化などをユーモラスな漫画で表現。

●『半小时漫画故宫』陈磊/半小时漫画团队 浙江科学技术出版社

故宮博物館に於ける専門分野のプロフェッショナルたちが故宮とそれにまつわる伝統文化をユニークな漫画で解説。

●『十三邀.1 我还是更喜欢失败者』许知远 著 广西师范大学出版社

著者が著名な人物14人を訪ねてインタビュー。日本人では坂本龍一が登場。その他、映画界の張艺谋、李安、冯小刚、贾樟柯等が出て、彼らの思考や魂に迫ります。

●『霸王別姫』『我们的荆轲』『鳄鱼』莫言著 浙江文艺出版社

2012年のノーベル文学賞作家、莫言が劇作家として脚本を書きました。

他の図書は階段踊り場の図書室掲示板でお知らせしています。

開講日：10月8日（火）～ 1期10回

開講時間：毎週火曜日 10:00～12:00

講師：みなみりょうこ

（中華結芸委員会認定 中国結芸師/漫画家）

受講料：39,000円（入学金別途）

申込方法：お電話、事務局窓口でお申込み下さい。

随時授業見学、編入できます。



（写真提供：みなみりょうこ先生）